トゥールーズ＝ロートレック生誕 150 年

アルビにある**トゥールーズ＝ロートレック美術館 Musée Toulouse-Lautrec** は、1864 年にこの町で生まれ、世紀末にパリで活躍した画家トゥールーズ＝ロートレックの世界で最も充実したコレクションを所蔵しており、油彩画、リトグラフ、デッサン、習作のほか、ポスター31 枚などが展示されている。それらの作品はベルエポック時代のパリ、そしてモンマルトルの芸術家たちとの極めて密接な関係から生まれたもので、この美術館では特定の枠に収まることのない作品を生み出していった特異な才能に触れることができる。美術館となっているのは、13 世紀にサント・セシル大聖堂近くに建造され、1905 年に美術館に改装されたアルビの大司教の邸宅ベルビー宮殿。コレクションはトゥールーズ＝ロートレックの両親からの寄贈を受けたことにより非常に充実した内容となり、ユネスコ世界遺産に登録されたアルビの町を代表するこの建物にて 1922 年より公開されている。最近改修工事が行われたトゥールーズ＝ロートレック美術館はアルビの町の親善大使とも言うべき存在で、**来館者数は毎年 17 万 5000 人**にのぼり、地方にある美術館としてはトップに入る。

充実した所蔵作品を誇る美術館

トゥールーズ＝ロートレック美術館は充実したコレクションを誇るが、その中には古代芸術や考古学的遺物などがあり、3 階部分は近代の作品が展示されている。近代コレクションも素晴らしいもので、トゥールーズ＝ロートレックと同時代の画家たち（ゴーギャン、ドニ、ボナールなど）や、彼らに影響を与えた画家たち（フォラン、ドガ）、更にはマティスやデュフィ、ヴァン・ドンゲンのように修業時代に出会った仲間たち、ブールデル、マイヨール、デスピオーなど著名な彫刻家たち、そして絵画グループ「詩的な現実 Réalité poétique」に属する画家たちの作品などがあり、20 世紀前半の芸術に触れることができる。

© Tarn Tourisme /D. Vijorovic

© MuséeToulouse Lautrec /Albi Tarn/François Pons

フランス**観光開発機構**　広報部
佐藤由紀子　増田真由美　presse.jp@atout-france.fr

rendezvousenfrance.com

ミディ・ピレネー地方観光局	www.tourisme-midi-pyrenees.com
タルン県観光局	www.tourisme-tarn-pro.com
トゥールーズ・ロートレック美術館	www.museetoulouselautrec.net

フランス**観光開発機構**　広報部
佐藤由紀子　増田真由美　presse.jp@atout-france.fr

rendezvousenfrance.com